

東京大学医学部附属病院にて検診を受診された方およびそのご家族の方へ

この研究の対象者に該当する可能性がある方で、研究への協力を希望されない場合、あるいは協力を途中でおやめになりたい場合は末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

【研究課題】

経時的画像解析とコンピュータ支援検出を応用した加齢および生活習慣病に関する疫学的研究
副課題名: 検診受診者を対象とした胸部 MRI において微小胸水を呈する症例の後ろ向き非介入研究
(審査番号:2020035NI)

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関: 東京大学医学部附属病院コンピュータ画像診断学／予防医学検診部門
研究者責任者: 松崎博崇・東京大学医学部附属病院予防医学センター・特任助教
担当業務: データ収集・データ解析

【研究期間】

承認後～2024年3月31日

【対象となる方】

2006年11月1日から2020年8月31日の間に当院コンピュータ画像診断学／予防医学検診部門において検診を受診された方

【研究の目的】

検診受診の際の問診で得られた臨床情報(現在または過去におかかりの疾患、服用されている薬剤、喫煙などの生活習慣に関する情報など)、身体診察・測定所見や、検診目的で採取された血液・尿・放射線検査などのデータを利用し、胸水がわずかに貯留している症例を解析し、臨床情報等との関連を探索する事を目的としています。

【研究の方法】

本研究はあくまでこれまでの診療でカルテに記録されている臨床情報(現在または過去におかかりの疾患、服用されている薬剤、喫煙などの生活習慣に関する情報など)、血液検査や尿検査結果、画像・生理検査のデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。そのため、本研究により受診者の皆様の健康状態に直接に影響を及ぼすことはありません。

本研究において、受診者の氏名、生年月日など、ご本人を特定できるような個人情報は省かれた状態で管理・解析され、外部にこれらの情報が漏洩することはありません。研究により得られた結果を学会および学術論文などで公表する場合がありますが、その際にもこれらの個人情報が含まれることはありません。

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

収集した臨床情報(現在または過去におかかりの疾患、服用されている薬剤、喫煙などの生活習慣に関する情報など)、血液検査や尿検査結果、画像・生理検査のデータは、解析する前に氏名・患者ID・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにします(このことを匿名化といいます)。匿名化した上で、松崎博崇(管理責任者)のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。ただし、必要な場合には、当研究室においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先に2020年11月31日までにご連絡ください。また、受診者の方が既に御存命でない場合や適切な意思表示が出来ない場合には、ご家族様からのご要望もお受けいたします。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報明らかにしないようにした上で、学会発表や学術雑誌、国内及び海外のデータベース等で公表します。

収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。

この研究に関する費用は、運営費交付金から支出されています。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

東京大学医学部附属病院 予防医学センター

研究責任者：松崎博崇・東京大学医学部附属病院予防医学センター・特任助教

住所：東京都文京区本郷 7-3-1

電話：03-5800-9033